

労働組合つぶしを許さない兵庫の会

第3回総会に参加しました



11月25日、神戸市中央区文化センターにて標記総会が開催され、細川委員長・森山書記長が参加しました。

この会は、全日本建設運輸連帯労働組合関西生コン支部に対し戦後最大規模の弾圧をかけ続ける警察・検察を弾劾し

関ナマ支部と連帯する運動の構築をめざして2年前に発足したものです。

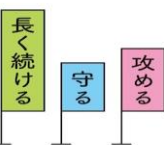
総会には100人を超える仲間が参加し、用意した資料が足りなくなるなど熱気あふれる集会となりました。呼びかけ人を代表して専修大学の岩佐教授があいさつした後、全日建連帯労組の小谷野書記長から来賓あいさつを受けました。その後、総会議事として活動報告・会計報告と活動方針案が提案され、全体の承認を受けました。総会終了後、映画『ここから「関西生コン事件」と私たち』の上映があり、映画に出演された松尾聖子さんからの訴えと湯川委員長の決意表明があり、最後に大阪労働者弁護団の森弁護士から、「関西生コン裁判の到達点と課題」について提起を受けて会を終えました。

書籍『小さな労働組合 勝つためのコツ』が出版されました



鈴木一

札幌地域労働組
専従



小さな労働組合
勝つためのコツ

10月に開催された第34回コミュニティ・ユニオン全国交流集会 in 札幌で、この本の出版を知りました。

著者の鈴木さんは、札幌地域労組の専従オルグ(指導者)として手がけた労働組合結成の数は日本一で、労働運動に貢献した人に与えられる「山田精吾賞」(第1回)を現役で唯一受賞した《日本三大オルグ》の一人だそうです。

その著者が書いた、チョー分かりやすい労働組合の勝てる戦い方が記された本で、ユニオン活動を実践している私たちにとって役立つ一冊です。

発行 : 寿郎社(札幌市北区)

価格 : 1980円(税込み)

「法律だけでは勝てません！」

組合員数&組合結成数全国トップレベルのコミュニティユニオンを育て、「花畑牧場」でもベトナム人労働者を守った名物オルグが明かすその手の内

腹はくくるけど、無理はしない

持続可能な労働運動へ

毎日新聞社記者
元新聞労連委員長
東海林智氏
日本労働弁護団会長
井上幸夫氏 推薦!

※ 購入を希望される方は、細川まで

